



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西森良太
 問合せ先責任者 (役職名) Enterprise Value Upグループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03 (6667) 8010
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	12,612	△2.0	923	30.9	1,016	43.1	742	80.2
2020年12月期第1四半期	12,874	△5.0	705	6.3	710	△0.0	411	△2.1

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 2,512百万円(-%) 2020年12月期第1四半期 △1,887百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	44.01	—
2020年12月期第1四半期	24.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	45,706	27,945	59.8
2020年12月期	44,565	26,236	57.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 27,352百万円 2020年12月期 25,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	51,000	5.1	2,600	33.4	2,500	30.9	1,700	1.8	100.81	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の業績予想は開示を行いません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	20,541,400株	2020年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	3,678,413株	2020年12月期	3,676,755株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	16,863,789株	2020年12月期1Q	16,517,895株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)の売上高については前年同期並みに推移し、前年同期比2.0%減少の126億12百万円となりました。利益については、国内ITセグメントが堅調に推移したことや、CROにてセグメント損失が解消したこと等により、営業利益は同30.9%増加の9億23百万円、経常利益は同43.1%増加の10億16百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同80.2%増加の7億42百万円となりました。

国内外においては、新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)蔓延の終息が見えない中、米国経済の改善に伴い一部で持ち直しの期待があるものの、当社グループの主要子会社がある日本やインド等では、依然として先行き不透明な状況が続いています。当社グループは感染予防に努めながら在宅勤務やオンライン会議等を活用し事業継続しておりますが、第2四半期以降は特にインド子会社の業績への影響が懸念されます。

このように、今後も各国における新型コロナ蔓延に伴うリスクがある一方で、企業では長期化するコロナ禍に適応するためにデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)推進を加速する機運が高まっており、DX需要が強い状況は続くと考えています。

当社グループは、本年度、中期経営戦略(2018年度～2021年度)の最終年度として、デジタルソリューションの開発・販売への注力などDX対応をより強力に推進します。また、グループを挙げてグローバル案件の獲得を推進し、海外IT事業でも市場回復のタイミングを捉え売上回復を目指していきたいと考えています。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

売上高

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	8,387	65.2%	8,418	66.7%	31	0.4%
海外IT	2,683	20.8%	2,340	18.6%	△343	△12.8%
CRO	1,803	14.0%	1,853	14.7%	50	2.8%
合計	12,874	100.0%	12,612	100.0%	△261	△2.0%

セグメント利益

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)		前年同期比	
	セグメント利益	利益率	セグメント利益	利益率	金額	増減率
国内IT	573	6.8%	748	8.9%	174	30.5%
海外IT	216	8.1%	92	3.9%	△123	△57.3%
CRO	△84	—	82	4.5%	167	—
合計	705	5.5%	923	7.3%	217	30.9%

<国内IT>

連結子会社1社が持分法適用関連会社へ変更(2021年2月1日付)となった影響があったものの、中核子会社である株式会社シーエーシーにおいて製薬向けや地方自治体向けをはじめとした案件が堅調に推移したため、売上高は84億18百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は7億48百万円(同30.5%増)となりました。

<海外IT>

売上高は、インドネシア子会社の前年度業績が第1四半期に偏重していたことや、インド子会社を取り巻く競争環境の激化等から23億40百万円(前年同期比12.8%減)となりました。セグメント利益については、減収の影響等から92百万円(同57.3%減)となりました。

<CRO>

売上高は、前年同期並みに推移し、18億53百万円(前年同期比2.8%増)となりました。セグメント利益については、事業構造改革推進により収益性が改善した結果、82百万円(前年同期は84百万円のセグメント損失)となりました。

なお、当事業を担う連結子会社の株式会社CACクロアについては、その全株式を2021年6月30日付けでイーピーエス株式会社へ譲渡することといたしました。詳しくは2021年4月27日に公表しました「連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて11億40百万円増加して457億6百万円となりました。主な変動要因は、投資有価証券が23億62百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が3億86百万円減少、仕掛品が4億33百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億68百万円減少して177億61百万円となりました。主な変動要因は、繰延税金負債が7億86百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が3億31百万円減少、未払法人税等が2億86百万円減少、関係会社事業損失引当金が2億62百万円減少、退職給付に係る負債が3億10百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて17億9百万円増加して279億45百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が2億36百万円増加、その他有価証券評価差額金が14億71百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「(1) 経営成績に関する説明」にて記載したCRO事業を営む株式会社CACクロアの株式譲渡に伴い、2021年12月期第2四半期連結決算において売却益を計上する見込みであり、また、2021年2月12日に公表しました2021年12月期の通期連結業績予想には本株式譲渡の影響を含んでおりませんが、これらによる連結業績への影響額を精査中のため、2021年12月期の通期業績予想を据え置いています。今後、影響額の算定等が可能となり、業績の変動が重大なものである場合には連結業績予想の見直しを行い、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,125	10,141
受取手形及び売掛金	9,796	9,409
商品	95	82
仕掛品	970	537
貯蔵品	63	65
その他	2,167	1,911
貸倒引当金	△302	△287
流動資産合計	22,915	21,860
固定資産		
有形固定資産	2,362	2,304
無形固定資産		
のれん	513	567
その他	1,382	1,408
無形固定資産合計	1,895	1,976
投資その他の資産		
投資有価証券	14,796	17,158
繰延税金資産	566	596
その他	2,267	1,813
貸倒引当金	△237	△3
投資その他の資産合計	17,392	19,565
固定資産合計	21,650	23,846
資産合計	44,565	45,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,661	3,329
短期借入金	670	499
未払法人税等	596	309
賞与引当金	743	831
受注損失引当金	4	15
その他	4,423	4,356
流動負債合計	10,098	9,342
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
関係会社事業損失引当金	1,040	777
退職給付に係る負債	2,797	2,487
繰延税金負債	547	1,334
その他	1,844	1,819
固定負債合計	8,230	8,418
負債合計	18,329	17,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,726	3,726
利益剰余金	17,944	18,180
自己株式	△4,452	△4,452
株主資本合計	20,920	21,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,471	5,942
為替換算調整勘定	△225	△48
退職給付に係る調整累計額	216	301
その他の包括利益累計額合計	4,462	6,195
非支配株主持分	853	593
純資産合計	26,236	27,945
負債純資産合計	44,565	45,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	12,874	12,612
売上原価	9,926	9,642
売上総利益	2,947	2,970
販売費及び一般管理費	2,242	2,047
営業利益	705	923
営業外収益		
受取利息	9	22
受取配当金	8	1
為替差益	17	58
持分法による投資利益	1	4
投資事業組合運用益	-	3
債務勘定整理益	19	20
その他	41	27
営業外収益合計	98	139
営業外費用		
支払利息	43	20
コミットメントフィー	0	1
投資事業組合運用損	29	-
その他	19	24
営業外費用合計	93	46
経常利益	710	1,016
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
関係会社株式売却益	-	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
投資有価証券売却損	-	2
減損損失	28	-
その他	-	0
特別損失合計	28	2
税金等調整前四半期純利益	682	1,015
法人税、住民税及び事業税	257	223
法人税等調整額	△7	27
法人税等合計	249	251
四半期純利益	432	764
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	411	742

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	432	764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,063	1,471
為替換算調整勘定	△258	190
退職給付に係る調整額	1	85
その他の包括利益合計	△2,320	1,748
四半期包括利益	△1,887	2,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,891	2,475
非支配株主に係る四半期包括利益	3	37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,387	2,683	1,803	12,874	—	12,874
セグメント間の内部売上高又は振替高	76	426	1	504	△504	—
計	8,464	3,110	1,804	13,378	△504	12,874
セグメント利益又は損失(△)	573	216	△84	705	—	705

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,418	2,340	1,853	12,612	—	12,612
セグメント間の内部売上高又は振替高	42	393	1	437	△437	—
計	8,461	2,734	1,854	13,050	△437	12,612
セグメント利益	748	92	82	923	—	923

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

(重要な後発事象)

子会社株式の譲渡

当社は、2021年4月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社CACクロアの全株式を、イーピーエス株式会社へ譲渡することを決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結いたしました。

(1) 株式譲渡の理由

当社グループは、現在遂行中の中期経営戦略(2018年度～2021年度)の下、選択と集中を進めながらDX(デジタルトランスフォーメーション)対応の強力推進や高収益モデルの確立などに注力しています。当社グループのCRO事業は、安全性情報管理(PV)業務に強みを持つCROとして当社グループを構成する事業の一つに成長しましたが、今後は経営資源を当社グループのコアであるIT事業におけるDX推進に集中すべく、今般、CRO事業を営む株式会社CACクロアの株式を譲渡することといたしました。

(2) 株式譲渡の相手先の名称

名称	イーピーエス株式会社
----	------------

(3) 当該子会社の名称、事業内容及び会社との取引内容

名称	株式会社CACクロア
事業内容	医薬品・医療機器開発業務の受託並びにそれに関するITサービス
会社との取引内容	当社との間に業務委託、設備の賃貸等の取引があります。また、当社は当該会社に資金の貸付を行っており、当該会社の金銭債務の連帯保証人になっております。

(4) 株式譲渡の概要

株式譲渡日(予定)	2021年6月30日
譲渡株式数	100株(議決権所有割合:100%)
譲渡後の所有株式数	0株(議決権所有割合:0%)
譲渡価額	3,000百万円
譲渡損益	譲渡損益につきましては、現在精査中です。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	9,391	59.5	10,884	57.8	1,493	15.9
海外IT	3,574	22.6	3,369	17.9	△204	△5.7
CRO	2,820	17.9	4,577	24.3	1,756	62.3
合計	15,785	100.0	18,831	100.0	3,045	19.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注高を表示しております。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	8,389	42.4	9,932	44.0	1,542	18.4
海外IT	4,438	22.5	4,023	17.9	△415	△9.4
CRO	6,923	35.1	8,602	38.1	1,678	24.2
合計	19,751	100.0	22,558	100.0	2,806	14.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注残高を表示しております。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	3,128	24.3	3,182	25.2	54	1.7
製菓	3,309	25.7	3,670	29.1	360	10.9
製造	2,117	16.5	1,737	13.8	△380	△18.0
情報・通信	1,400	10.9	1,497	11.9	97	7.0
サービス業など	2,918	22.6	2,524	20.0	△393	△13.5
合計	12,874	100.0	12,612	100.0	△261	△2.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への売上高を表示しております。